

生活だより

No. 8

平成24年12月11日
広島市立牛田中学校
(生徒部 増野 秀治)

2年生の修学旅行では、大きな事故もなく家族へのお土産や思い出という心のお土産をたくさん持って元気に帰ってきました。その間、3年生は、卒業後の進路に向けた最終決定の三者懇談会を行いました。2年生が不在、3年生が3校時後下校という中で、1年生は普段と変わりなく6時間の授業を頑張りました。放課後は、初めての1年生だけの部活動にも一生懸命取り組んでいました。4校時以降は、妙に羽を伸ばしているなと感じたのは私だけでしょうか？

学校生活の様子

8時30分に朝読書で学校生活の1日がスタートします。その後、朝学活、午前の授業、昼食、午後の授業、掃除、終学活、部活動と学校生活が送られていきます。私の授業が空いている時間を利用して、3つの校舎をゴミを拾いながら回っています。多くの生徒が先生の話聞き、ノートを書き、発表を一生懸命頑張っている様子をよく見ます。学習したことが身についているかどうかは、また別問題ではありますが……。全体的には、とても落ち着いた学校生活を送ることができています。

校内を回っているときに気になることについて、次のようなことがあります。

1つは、登校についてです。牛田中学校では8時30分が生徒の学校生活スタートとなっています。しかし、余裕を持ってスタートしてもらうために8時25分には教室で座って朝読書の準備をしましょうということになっています。ずいぶん寒くなってきたせいか、秋頃までに比べて8時25分から30分の間に登校してくる生徒がかなり増えています。8時30分の遅刻には間に合っていると思いますが、あわただしい1日のスタートとなっているでしょう。部活動や大会と同様に余裕を持った行動で準備をしっかりとし、ケガやトラブルにつながらないよう学校生活のスタートを切ってほしいと思います。

2つめは、掃除です。明らかに前の日に掃除をしていない階段や廊下があります。また、掃除はしたけれども集めたゴミをそのままにしている所、壁際に寄せて隠している所などもあります。このような、横着な心や最後の詰め甘さが学校生活、特に学習面や係活動に影響している生徒がいるような気がします。

3つめは、配布されたプリント類やプリント類を切った切れ端、付箋などの目につくような大きなゴミが、そのまま放置されていることです。その場所を先生や生徒が何人も通ったはずですが、誰一人気づかないのか、無関心なのか、誰かが拾うと他人に依存しているのかは分かりません。しかし、落ち着きのない生徒の周り、学級の中や廊下、学年の校舎は、不思議とゴミが落ちているように思います。どの学年の校舎も、このような状況になったら、牛田中学校が……。ということにつながるのには当然のことです。

細かいことかもしれませんが、現在、良い状態で学校生活が送れているのですから、現状を維持しながらさらにレベルの高い学校生活になることを期待しています。

犯罪被害等防止教室

夏休み前に広島県警察本部から講師の先生をお招きして、自転車の窃盗犯罪が増えていることから自転車の盗難被害を自己防止する方法、万引きによる窃盗犯罪、携帯電話やパソコン（インターネット端末装備機器）によるサイバー犯罪（書き込み・詐欺・有害サイト）、少年事件手続きの流れについて全校生徒でお話を聞きました。

みなさんの感想を右に載せています。最終回は、「サイバー犯罪」についてです。犯罪被害防止教室のときのお話をもう一度思い出し、改めて一人ひとりがしっかりと考えてもらいたいと思います。

セーター・カーディガン等について

朝夕はもちろん、日中の冷え込みも厳しくなりセーター等を着ている生徒も多くなりました。牛田中では、「セーターやカーディガン・ベスト・トレーナーは黒・紺・グレーの単色で基準服から大きくはみ出さないものを着用してもよい。」と生徒手帳に記載しています。

多くの生徒はきちんと着用できていますが、一部生徒に丈や袖がかなりはみ出している状態で着用している状況があります。お尻や指先が冷えるのか、お尻が隠れそうな人や指先しか見えない人がいます。確かに女子生徒の上着はブレザーと違い丈が短いのですが、それでもはみ出し過ぎてだらしく見えます。

セーター等が大きいのであれば身体に合った大きさのものを買う、丈や袖を折り込んで着るなどの対応が必要です。牛田中は、みなさんのセーター等を見せ合う場所ではありません。ファッション感覚での着用は控えてほしいと思います。

また、来年度（平成25年度）からは、セーター等の着用期間を手袋・マフラーと同様に「12月～3月」とし、生徒手帳にも記載したいと思います。この期間前後の身体的な理由による着用については、これまで通り生徒手帳での届出で対応します。